



幸手中学校だより

令和5年1月10日(火)発行

校 是

「全力は美なり」

1月号

学校教育目標

「学び続ける生徒」「心豊かな生徒」「活力ある生徒」

【生徒数】

1年 157名 2年 150名 3年 162名 合計 469名



64日間の挑戦

教頭 山本 直人

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

この年末年始は皆さんどのように過ごされたでしょうか。未だ新型コロナウイルス感染症の感染が広がっているところではありますが、これまでの行動制限がない年末年始に、久しぶりの帰省や親戚の方との再会などもあったことと思います。また、年末年始は様々なイベントや行事もありました。クリスマスにお正月。テレビをつければ紅白歌合戦に箱根駅伝…。様々な経験や感動を味わうことができるのも、年末年始ならではのことでないでしょうか。

そんな年末の12月30日。私がこの年末年始で一番の感動を味わった番組がありました。NHK総合で放映された『白銀の大縦走～北海道分水嶺ルート670キロ』という番組です。北海道の中心を貫き、雨水を分かť分水嶺(ぶんすいれい)を踏破する登山家・野村良太さん(27歳)の挑戦のドキュメンタリーです。野村さんは、北海道の北の端・宗谷岬を2月26日に出発、約2ヶ月をかけて南の端の襟裳岬へと続く山道を歩きます。それも、40キロの荷物を背負いながら、真冬の北海道の山々を、たった1人で。その挑戦を聞いただけで、私は「そんなことが本当にできるのか?」という疑問を感じながら、しかしその若者の挑戦する熱い思いに惹かれ、テレビから目を離すことができなくなりました。

分水嶺というくらいですから、右を見ても左を見ても滑り落ちたらどこまでも落ちる尾根の上を歩いていきます。その上、持って行ったストックが折れたり、補給物資がネズミに食われたり、ホワイトアウトという周囲が全く見えない吹雪の状態が4日間も続いて山の中で全く動けなかったり…。自分だったらたった一人では絶望してしまうような状況が続きます。そんな状況に、野村さんの口からも「しんどい」「だるい」「もういや」という言葉が漏れます。それでも、野村さんは諦めずに歩きます。2月26日の出発から64日目の4月29日。ついに、野村さんはゴールである襟裳岬に到着しました。彼を支えてくれた家族や仲間に出迎えられてのゴールでした。

番組を見終え、この若者の挑戦に清々しい感動を覚えている中で考えたのは、この挑戦は受験を控えた3年生の皆さんと同じだ、ということです。命がけの挑戦と高校受験とを並列するのは適当ではないかもしれませんが、本人にとってはどちらも大切な挑戦であることには違いはありません。どちらの挑戦もそこを乗り越えるためには自分の努力しかない。そんな挑戦を乗り切るヒントが野村さんの姿にありました。5時間歩き通してたどり着いた山頂から見た朝焼け、雲海、雪化粧された白い山肌。その感動を味わえるのは、苦しくても諦めずに努力し続ける者だけが見られる特権です。そして、もう一つは彼を支え続けた家族や仲間の存在です。厳しい状況をなぜ乗り越えられるのか、という問いに、野村さんは「帰る場所があるから。自分を待っててくれる人がいるから。」と答えます。

受験も同じです。どんなに苦しくても、その苦勞が必ず報われる。そこに達成感や感動があります。そして、その苦勞を支えてくれる家族や仲間がいる。3年生の皆さん。今日1月10日から卒業式前日までが、野村さんの挑戦と同じ64日です。ここからが今、一番苦しいところかと思いますが、皆さんがゴールの時の野村さんの笑顔のように、3月の卒業式が迎えられることを願っています。そして、1・2年生の皆さんも、そんな3年生の姿から学ぶことができる3学期としてもらうことを期待しています。

■PTA主催・制服リサイクル販売会実施【12/3】

12月3日(土)にPTA本部主催で制服リサイクル販売会が行われ、来年度入学する新1年生やその保護者の方で賑わいました。

制服リサイクル販売会は本校では初めてのことでありましたが、実施に当たっては卒業生のいらっしゃる在校生の保護者の皆様だけでなく、お手紙をご案内した地域の皆様からもたくさんの制服やジャージ、カバン等のご寄付をいただきました。ご協力いただいた皆様に直接の御礼をお伝えすることができず申し訳ありませんでしたが、この場をお借りして御礼申し上げます。ご協力ありがとうございました。

なお、2月6日(月)に実施される新入生入学説明会の際にも、短い時間ですが制服等の販売ができればと考えていますので、ご検討の保護者の方は説明会と合わせてご参加ください。



■「さすが中学生!」の活躍 特別支援学級合同学習会【12/5】

12月5日(月)に幸手中学校区の特別支援学級の児童生徒が本校に集まり、特別支援学級合同学習会が行われました。

この日のためにあじさい・たんぽぽ・すみれ学級の生徒たちや先生方がしっかりと準備を行い、当日は幸手小、さかえ小、さくら小、幸手中の児童生徒が紅白のチームに分かれて競技を行いました。競技は大玉転がし、カラーボード返し、ネット越え玉入れの3つ。どの競技でも、一生懸命に取り組む小学生をリードする幸手中の生徒たちが見られました。また、小学生のお迎えや挨拶、競技の進行などでも、率先して取り組む姿見られました。「さすが中学生!」という活躍が見られた合同学習会となりました。



■幸中生の活躍!

■第63回埼玉県児童生徒発明創意くふう展埼玉展

○優良賞・1年竹****、原*

■児童生徒発明創意くふう展市内展

○優良賞・2年宮****、1年大****、竹****、原*

日	曜	1月の行事予定
1	日	祝 元日 冬季休業日(～1月7日)
2	月	振替休日
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	祝 成人の日
10	火	3学期始業式
11	水	給食開始 登校指導 部活動・諸活動なしの日
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	スキー教室事前指導【1年】 PTA本部・常任委員会
18	水	スキー教室【1年】 部活動・諸活動なしの日 手をつなぐ子らの作品展(～24日)
19	木	スキー教室【1年】
20	金	スキー教室【1年】
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	生徒会朝礼【朝礼時程】
25	水	授業参観(5校時)【2年・あじたんすみれ】 部活動・諸活動なしの日
26	木	授業参観(5校時)【1年】 専門委員会
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	部活動なしの日
31	火	

■第57回郷土を描く児童生徒美術展

○入選・2年小****

1年関****、成****、関****、櫻****、
星****

■身体障害者福祉のための第64回埼玉県児童生徒美術展覧会

○入選・3年関****、田****、西****、
鮫****、前****、稲****

2年田****、針****、栗****、
金****、力****、茂****

■幸手市人権作文発表会

○優秀賞・3年松****

○優良賞・2年田****

○入選・3年近*

1年矢****



★幸手中学校ホームページ更新中!
学校生活の様子を随時更新してい
ます。ぜひ、ご覧ください。